

Windows'7

ドライバ、ソフトウェアのインストール方法

CT-3000A/AX

CT-3001

CT-3001RGB

CT-3300A/B/BX

CT-3301

CT-3301RGB

サイバーテック株式会社

1. Windows 7 (32ビット) 上で動作させる場合の注意点

弊社製画像ボードおよび添付のドライバー、ソフトウェアは、Windows'7 上でそのまま (Win-XP と同様に) 動作致しますが、Direct-X を使用したプログラムを動作される場合は、ご使用の PC のグラフィックスボードが、Windows'7 に対応している必要があります。

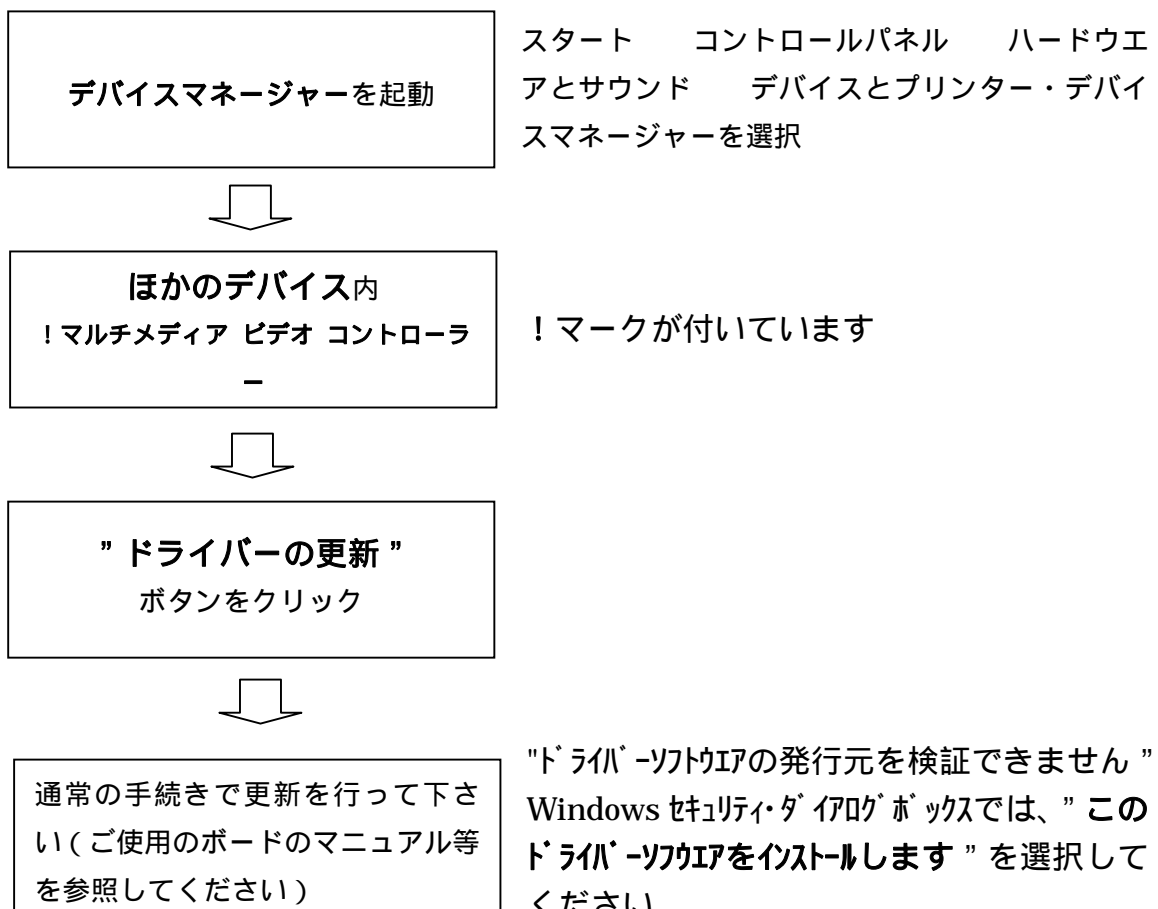
その他、ドライバやソフトウェアのインストール方法が、従来の Windows と若干異なりますので、下記を参照してインストールを行ってください。

2. ドライバーのインストール方法

2.1 新規インストール

ご使用の Windows'7 の PC に初めてボードを装着して PC を立ち上げた場合、XP や従来の Windows のように、”新しいデバイスが見つかりました” のダイアログが現れませんので、Windows'7 の立ち上げ終了後に、下記の手順でインストールを行ってください。

(ステータスバー近辺に「デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした」のメッセージがポップアップ表示されます)。



2.2 新規インストール後のドライバーの更新

従来の Windows と手続きは同様ですが、CT-3301 および CT-3301RGB ボードでは、旧ドライバでインストールを行った場合は、下記の手続きを取って戴く必要がございます。

最新ドライバーをダウンロード



ctdv31.sys を drivers フォルダ内にコピー

弊社 Web サイトの"添付プログラムの最新バージョン" No5 の ct3301.lzh をダウンロードして解凍してください。

(http://www.cybertek.jp/support.htm#br_4)

上記で解凍した、ルートフォルダ内の ctdv31.sys を `¥windows¥system32¥drivers` フォルダにコピーします (管理者権限が必要です。また、フォルダオプションの "保護されたオペレーティングシステム ファイルを表示しない(推奨)" のチェックマークを外しておく必要があります)。コピー後、再起動をおこなえば、新しいドライバー (現時点では、Ver 1.7.0) が稼動しています (デバイスマネージャ上では、1.6.0 と表示される部分がありますが、支障はありません)。上記の新規インストール時にこのダウンロードした内容でインストールしても支障ありません。

誤って通常の手続きで更新したり削除を行うと、ブルースクリーン (BUG_CHECK) 画面になり、再起動が始まります。この場合は次の手続きで復旧する必要があります。

S a f e モードで Windows'7 を立ち上げる。

レジストリエディタ (regedit.exe 等) で "ctdv31" を検索し、このキー (およびその下のデータ) を削除する。

デバイスマネージャを立ち上げ、"サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラー" の下の、"CT-3301 Full_Color Frame-Grabber" を削除する。

`¥windows¥inf` フォルダ内の OEMn.inf ファイルを探し、n の大きなファイルから開き (ダブルクリック)、CT-3301 または CT-3301RGB 用のインフォメーションファイルであることを確認して、OEMn.inf および OEMn.pnf ファイルを削除する。

Windows'7 を通常モードで立ち上げ、上記のダウンロードした内容で、2.1 項の新規インストールを行ってください。

なお、上記の復旧作業は誤った操作を行うと、システムに重大な影響を及ぼす場合がありますので、システムに詳しい技術者の下で行ってください。

3. 付属ソフトウェアのインストール

製品添付の CDROM (またはダウンロードしたファイル) 内の "setup.exe" をダブルクリックします。途中で、ユーザーアカウント制御ダイアログが現れ、"次の不明な発行元からのプログラムに、このコンピュータへの変更を許可しますか?" と表示されますが、"はい" を選択して続行してください。